2009年（平成21年） 5月11日（月曜日） 夕刊
（NO，10250） 友引 （旧 4月17日）

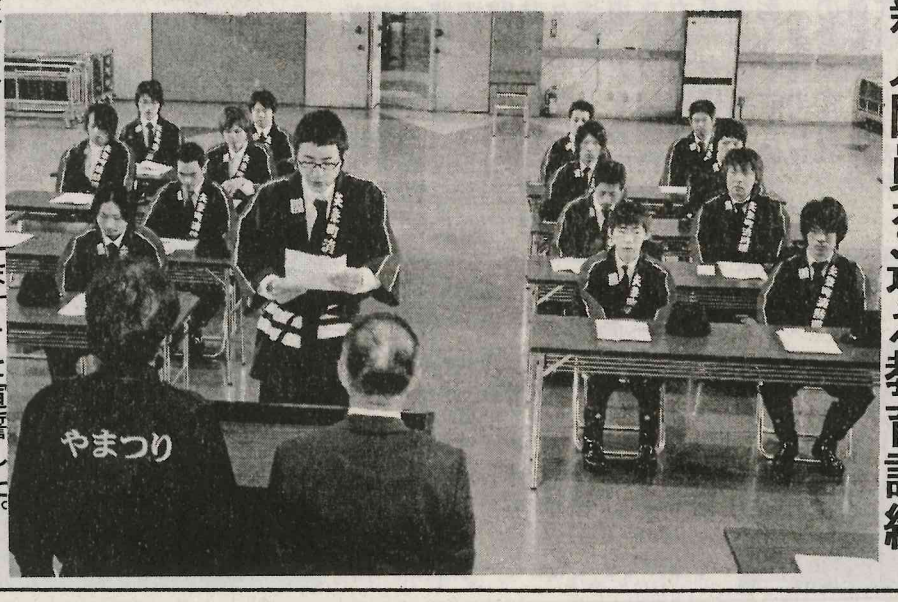
矢祭

東舘字桃木町42 夕刊矢祭新聞社 昭和57年12月6日第3種郵便物認可
発行人 菊池正典 ☎46-3508 日刊（日曜、祭日、第二・四土曜休刊） 月額 1,000円

住民の安全守る若い力！

町消防団 新入団員を迎え教育訓練

心構え・礼式・機器取扱い実技指導



矢祭町消防団（鈴木一桂団長）の平成二十年度新入団員教育訓練は、十日午前九時から矢祭町民センターに新入団員十六名をおいて開いた。

礎知識を習得し、消防団員としての基本に開いた。

普及及び高揚を目的に防火思想の普及を図り、災害に強い町づくりに資することを目的に、消防団員の志気向上と併せて消防団員の質の向上を目的に、消防団員の志気向上と併せて消防団員の質の向上を目的に、消防団員の志気向上と併せて消防団員の質の向上を

三団体の活動をスタート

今年度 生涯学習事業合同開級式

平成大学、女性団体連絡協議会、ふるさと探検隊

町教育委員会・中央公民館の生涯学習事業「平成大学」「女性団体連絡協議会」「ふるさと探検隊」の三団体合同開級式は、九日午前九時半から山村開発センターで開いた。

古張町長、高信教育長挨拶、富永盛彦議会議長来賓祝辞に続き、片野文勇平成大学運営委員長、青砥綾子女性団体連絡協議会長、郡司英彰ふるさと探検隊長が代表（東舘小五年）の言葉を述べ、担当職員を紹介した。

閉式後は平成大学、第一回学習講座として、家読（うちどく）推進プロジェクト代表の佐川二亮さん（東舘出身）が「家読で深まる家族のきずな」と題して講演した。

また「ふるさと探検隊」は「町の巨木見学」を実施した。

今年度は平成大学に五十九歳から九十八歳まで九十七人が参加し、最高齢は宮崎ノブヱさん（東舘一）の九十八歳で、参加者平均年齢は七十八・四九歳となった。

棚倉地区地域交通安全推進委員会委嘱状交付式は、七日午後四時半から棚倉警察署三階会議室で開き、管内四町村から五人を委嘱した。

熊坂陸平署長が一人一人に委嘱状を交付し挨拶、互選により金澤昭氏を会長に選出した。

同推進委員は、適正な交通の方法及び交通事故防止についての住民の理解を深めるために、両方の駐車及び道路の適正な使用に対する交通安全の教育、道路における交通の安全に関する事項について広報で啓発をするなど、地域における交通の安全と円滑に資するための協力を要請する活動、住民から相談に応じ必要な助言と援助を行う活動などを任務としている。

委員は次の通り。

金澤昭（矢祭）穂積政秋（塙）湯坐好郎（鮫川）大森儀一（棚倉）甲賀啓（同）。

交通安全活動推進委員嘱

会長に金澤昭氏を選出

次回は六月二十五日いわき市方面へ研修旅行を実施する。

女性団体は六団体・会員二百十二名が加入している。

ふるさと探検隊は町内五校小学生と保護者合わせて三十八名が申し込んでいる。

今年もきれいに藤の花咲く

高地原、石井喜一さん宅で今が最高の見頃に

大字内川字高地原の石井喜一さん宅の庭に植えてある藤の花が、今年もきれいに咲き誇っている。

この藤は樹齢約八十年の山藤で、石井さんが何年もかけて接ぎ木をしながら増やしてきた。

心を込めた手入れにより、藤は棚に沿って枝を伸ばし毎年みごとな花を咲かせている。

今年も滝のようにビッシリと紫色の房が垂れ、何本もの花びらをつけて鮮やかな景観となっている。

BRIDGESTONE 安全+燃費 安全もエコも譲らない。
DUNLOP ダンロップは先に行く！ Do You Know Digi-Tyre?
あなたに合ったタイヤが見つかる！！ タイヤハウス ROSY 118号線 0295 72 5573

矢祭町緊急雇用対策
森林整備員募集
募集人員 ２０名
期間 ３ケ月（６月上旬~８月下旬）
職種 矢祭町有林整備
給与 日給９，５００円
未経験者可（女性可）
応募者は、5月20日（水）までに職業安定所（ハローワーク）の紹介状、履歴書を森林組合に提出して下さい。
＊面接日 5月22日 午前9時30分より 矢祭町山村開発センター
問い合わせ先 東白川郡森林組合
棚倉町南町 TEL３３-２１６１

アトム電器大創業祭
16日(土)・17日(日)開催！
午前8時～午後8時まで
32型液晶テレビ（三菱） 68,800円
エアコン（パナソニック） 34,800円
扇風機 1,980円
※数に限りあり
矢祭町 役場となり (有)ましこデンキ